

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日時 令和4年 6月2日(木)  
9:35~12:00

場所 松江市立大野小学校 図工室  
指導者 埋蔵文化センター職員  
大野小学校教諭

1 主題 はにわ作り体験と松江市の古墳文化

2 ねらい ・はにわ作り体験を通して、古代の人々の生活や文化への理解を深める。  
・松江市の古墳の歴史を知ること、ふるさとを愛する心を育てる

3 展開

時間	学習内容	支援等	準備物
9:30	はじめの会 ・講師紹介	・本時の見通しをもつことができるように、 学習内容や本時のねらいを伝える。	学校準備物 プロジェクター スクリーン
9:40	松江市の古墳を知る	・松江市の地図を用意することで、位置を把握できるようにする。	センター準備物 パソコン 松江市の地図 土器
10:10	はにわについての説明を聞き、制作に取り組む。	・今までの社会科の学習とつなげられるよう声をかける。 ・はにわとは、どういうものかという所までは学習しておく。 ・事前にはにわに込められた意味について、自分なりに予想しておくことで、はにわに対する関心を高められるようにする。	児童準備物 絵の具用バケツ トイレットペーパーの芯 サランラップ 粘土板
11:30	終わりの会 ・感想発表 ・質疑応答 ・アンケートを書く。		
11:40	片づけ		